

授業科目	疫学	2 学年・前期・1 単位 (30 時間)	
		看護	必修

科目担当責任者	山本 武志 (保健医療学研究棟 E311 号) e-mail : t-yamamoto@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員			
概要	疫学とは人口集団の中で出現する健康関連のいろいろな事象の頻度と分布およびそれらに影響を与える要因を明らかにして、健康関連の諸問題に対する有効な対策立案に役立てる学問である。本科目では集団における健康事象の因果関係を推論、確定し、予防のための方法論について学習する。疫学の概念、基本的指標、方法論、分析方法、因果推論等について基礎的な知識を学び、その上で、健康問題の具体例を用いて、疫学調査研究や倫理に関する問題について学習する。また、健康問題に与える社会的・経済的要因(職業、ジェンダー、教育、所得、貧困、社会階層)や環境・文化、それらの集合体である社会構造ともいえるエコロジカルすなわち生態学的な要因にも着目する(社会疫学)。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 疫学の定義と歴史の変遷、歴史上注目すべき業績について述べることができる。 2. 疾病リスクと主要な疫学指標(頻度の測定、頻度の比較)について述べることができる。 3. 疫学の研究方法(横断研究・縦断研究・症例対照研究・介入研究)および研究倫理の概要を述べることができる。 4. 主要疾患の社会経済的、環境・文化的リスクファクターについて説明できる。 5. 日本の社会経済的格差の現状と健康への影響について述べるができる。 		
関連科目	保健統計学、環境保健論		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	筆記試験	80%	提出物は、講義時間内の個人ワーク、グループワークにおいて作成・提出されたものを評価する。
	提出物	20%	
教科書	日本疫学会 [2018] 「はじめて学ぶやさしい疫学(第3版)」 南江堂		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	オリエンテーション: 疫学の定義、歴史的業績、疫学の目的・意義について	事前:教科書の指定された部分予習する 事後:配布資料の通読	講義・演習	山本
2	疫学の指標: 疾病頻度の測定指標(罹患率・有病率・死亡率・致命率・発症率)	事前:教科書の指定された部分予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
3	疫学の指標: 疾病頻度の測定指標(死亡率・年齢調整死亡率の意義と方法)	事前:教科書の指定された部分予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
4	疫学の研究方法Ⅰ(横断研究、生態学的研究)	事前:教科書の指定された部分予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
5	疫学の研究方法Ⅱ(コホート研究)	事前:教科書の指定された部分予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃

6	疫学の研究方法Ⅲ(症例対照研究)	事前:教科書の指定された部分を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
7	疫学の研究方法Ⅳ(無作為化比較試験)	事前:教科書指定された部分を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
8	疫学研究の倫理	事前:教科書の指定された部分を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
9	スクリーニング検査の定義と種類:疫学的評価、有効性の評価、経済的評価	事前:教科書指定された部分を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
10	収入・所得と健康・疾病の関係	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
11	教育・職業・社会階層と健康・疾病の関係	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
12	社会環境と健康・疾病の関係	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
13	地域の社会資本(ソーシャル・キャピタル)と健康・疾病の関係	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
14	健康情報・ヘルスリテラシーと健康・疾病の関係	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃
15	疫学研究の事例	事前:配付資料を予習する 事後:課題について調べてまとめる	〃	〃